

 <p>そうふうPartⅢ</p> <h1>爽 風</h1> <p>発行者:校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p> <p>目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)</p>	
★ しんけんに もちあじいかして じぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小		

東光電気の洲鎌勝彦様より 寄付金贈呈

12月23日(火)東光電気の洲鎌勝彦さんが来校し、子ども達の為に使ってくださいと寄付金を贈呈してくださいました。東光電気さんは、毎年、寄付をしてくださっています。子ども達の為に、大切に使わせていただきます。代表取締役の洲鎌勝彦様、ありがとうございます。



生年(巳年)36歳同窓会寄付金贈呈

12月24日(水)に生まれ年(巳年:36歳)の安良城康浩さん、奥平直人さん、来間大和さんが来校し、下地小学校57期卒として、寄付金を贈呈してくださいました。同窓会を行い、30名の寄付金を募ったとのこと、下地小学校で、中学校の崎山校長先生と一緒に、寄付金をいただきました。安良城さんからは「母校の繁栄のために使ってください。」と言葉をいただきました。また、校長室では、当時の卒業アルバムが残っており、懐かしい担任の先生の写真や旧友に、目を細めました。大切なお志、大切に使わせていただきます。ありがとうございます。



地域の皆様の母校を大切にする温かい心と、子ども達の為にしてあげようとするやさしいお志、下地地区の地力の深さを感じます。下地小学校も健やかな子ども達の育成のために、今後共頑張って参ります。誠にありがとうございました。

赤い羽根募金

～困っている方々へ活用してください～

12月24日(水)に、社会福祉協議会の友利徹則さんと下地匠さんが来校し、校長室にて、子ども達が取り組んで来た赤い羽根募金を受け取りました。

集会委員のメンバーは、これまでに、全校児童で取り組んで来た赤い羽根募金を説明しながら、友利さんと下地さんに手渡しました。

友利さんは、「下地小学校の皆さんとの暖かい気持ち、ありがとうございます。この募金は、困っている方々のために活用します。また、最近赤い羽根募金は、自然災害で困っている方々への支援としても活用しています。」と話されました。

募金に協力してくださった児童の皆さん、温かい優しさをありがとうございました。

